

## 2024年度 つむぎ駒沢ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	所属している事業所の入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.6	
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.9	
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.9	
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.0	
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		ご意見は特にありませんでした。引き続き、業務改善を目指し努めてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者、訪問先施設(保育所等訪問支援の場合)のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.9	
	Q8	支援の内容は、支援目標に沿ったものになっているか。	4.3	
	Q9	支援の開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.7	
	Q10	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.9	
	Q11	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	5.0	
	Q12	こども家庭庁の児童発達支援等のガイドラインの趣旨を踏まえながら、具体的な支援を行っているか。	3.9	児童発達支援ガイドラインに従い、活動を複数組み合わせるよう今後も努めてまいります。
	Q13	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		ご意見は特にありませんでした。引き続き、スタッフ間での話し合いを大切にお子さま一人ひとりに合った支援を提供できるよう努めてまいります。
関係機関や保護者様との連携について	Q14	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.7	
	Q15	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.3	
	Q16	就園・就学時は、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.4	
	Q17	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.9	今後も地域の児童発達支援センターや児童発達支援事業所と連携し、情報共有をしてまいります。
	Q18	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.1	今後も地域の児童発達支援センターや児童発達支援事業所と連携し、情報共有をしてまいります。
	Q19	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.6	
	Q20	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.6	
	Q21	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		ご意見は特にありませんでした。今後も関係機関との繋がりを大切に、より良い支援ができるよう努めてまいります。
保護者様やお子さまへの対応などについて	Q22	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.3	
	Q23	保護者や訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.7	
	Q24	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.7	
	Q25	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		ご意見は特にありませんでした。引き続き保護者様が安心してつむぎに通わせることができるよう、スタッフ一同丁寧な対応を心掛けてまいります。
満足度について	Q26	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.6	
	Q27	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		今後もスタッフ一同切磋琢磨し、選ばれるルームとなれるよう努めてまいります。

アンケート実施期間：2024年8月15日～9月5日

回答数： 7

つむぎ駒沢ルーム

施設長 清水 郁